

ドライブレコーダー DVR3100

DRIVE RECORDER

取付／取扱説明書 第2版

12V車専用 汎用品

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- この取付／取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本製品取り付け後も大切に保管し、必要な時にお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 付属の保証書に必要事項をすべてご記入ください。特に販売店印およびご購入日の記入がない場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。
- ※保証期間はご購入日を含めて「1年間」となります。※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。※保証規定は保証書をご参照ください。 ※保証書はいかなる理由があっても再発行いたしません。あらかじめご了承ください。 ※microSDカードは保証対象外です。

ご相談窓口

☎ **お電話 086-486-0442**
(抜粋なお問い合わせ・修理受付)
【受付時間】
月曜日～金曜日 10:00～12:00/13:00～17:30
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)

💻 **メールでのお問い合わせ(PC)**
<https://www.datasystem.co.jp/support/mail/>

📱 **メールでのお問い合わせ(スマートフォン)**
<https://www.datasystem.co.jp/ssp/support/>

Data System 株式会社 データシステム <https://www.datasystem.co.jp/>

■【本社】東京都新宿区新宿1-18-2 ■【倉敷支社】岡山県倉敷市神田1-1-11

本取扱説明書は著作権法で保護されています。取付／取扱説明書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・標示・頒布・販売・出版などをおこなうことを固く禁じます。

DVR3100-1902-AKN

内容物一覧

- 本体 x1
- microSDカード16GB x1
※本体にあらかじめ挿入されています。
- 取付ステー x1
(GPS内蔵)
- 後方カメラ x1
- シガー電源ケーブル x1
(ケーブル長3.4m)
- 後方カメラ用ケーブル x1
(ケーブル長7.5m)
- USBケーブルA-miniB x1
(ケーブル長1m)
- フェライトコア x2
- SDカードアダプター x1
- コードクリップ x6
- 結束バンド x8
- 両面テープ取付ステー用(予備) x1
- 両面テープ後方カメラ用(予備) x1
- 脱脂クリーナー x1
- 保証書&ユーザー保証登録カード
- 取付／取扱説明書(本書)

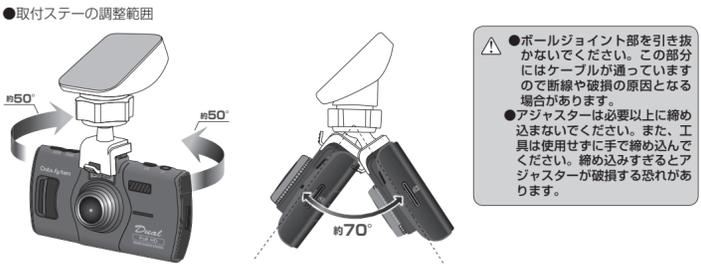
取付概要図

- 取付ステーの取り付け
- シガー電源ケーブル(USBミニB)の取り付け

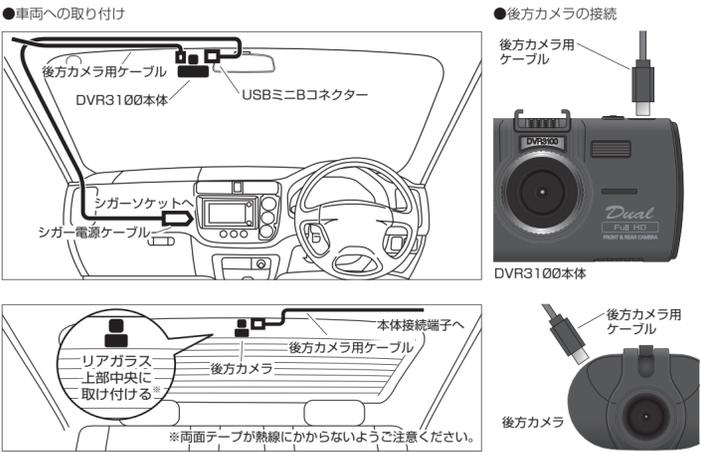


※取付ステー貼り付け面サイズ W36×H45(mm)

アジャスターを緩む方向に回すとボールジョイント部が緩みます。角度調整後、アジャスターを開閉する方向に回してボールジョイント部を固定します。



- ボールジョイント部を引き抜かないでください。この部分にはケーブルが通っていますので断線や破損の原因となる場合があります。
- アジャスターは必要以上に締め込まないでください。また、工具は使用せずに手で締め込んでください。締め過ぎるとアジャスターが破損する恐れがあります。



- ※取付ステーを貼り付ける前に必ず付属の脱脂クリーナーを使用してガラスをきれいに清掃してください。取付ステーの接着が不十分だと本体脱落など予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。
- ※取り付け上の注意を参考に、保安基準に適合するように取り付けてください。また、運転席側から見てバックミラーに隠れる位置などなるべく視界を妨げない位置に固定してください。
- ※本製品の操作・SDカードの挿入等に支障しないよう設置場所にご注意ください。

ご使用になる前に(必ずお読みください)

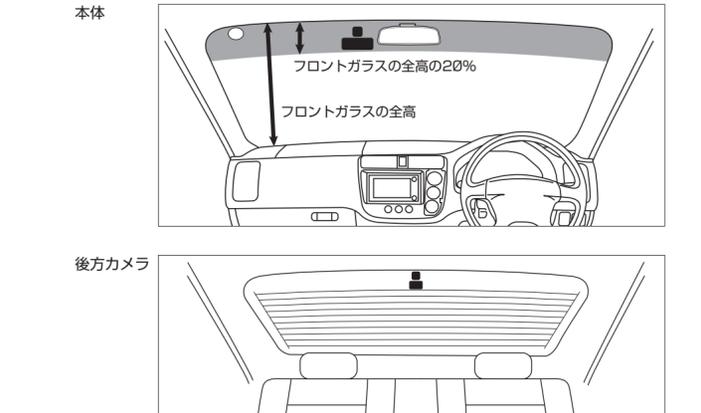
注意事項の定義

ご使用の前に、この「ご使用になる前に」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。

- 危険** 守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
- 注意** 守らないと車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
- 警告** 守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
- 重要** 本製品を使用する上で知っていただきたいもの

取り付け上の注意

- 危険** ●本体、後方カメラ及びシガー電源ケーブルは、運転の邪魔になったりエアバッグの動作の妨げになったりするような場所には設置しないでください。
- 注意** ●本製品は12V車専用です。
- シガー電源ケーブルは必ず付属品を使用してください。
- シガー電源ケーブルを切断加工して車両側の電源に直接接続するなどの改造行為は絶対におこなわないでください。本体の電源電圧は5Vですので、直接12Vを入力すると故障します。
- 製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱い業者をおこなってください。
- 本製品の分解や改造は絶対におこなわないでください。
- 車体から脱落しないようしっかりと装着してください。
- 本製品は本体・後方カメラ共に防水仕様ではありません。必ず車内に設置してください。
- フロップスやワゴンなどのバックドア付き車のバックドアに後方カメラを装着する場合、バックドア開閉時に後方カメラ用ケーブルが突っ張ったりバックドアに挟まれたりしないよう、ケーブルの取り回しには十分ご注意ください。
- 警告** ●必ず下図をご参照の上、フロントガラスの上部からフロントガラス全高の20%の範囲(グレーの範囲)に設置してください。図のとおり設置しないと保安基準に適合しません。また、運転者の視界の妨げになる恐れもあります。



- 重要** ●地デジ受信やラジオ受信などに影響する場合がありますので、後方カメラ用ケーブルはなるべくアンテナやアンテナケーブルなどから離して設置してください。影響がある場合は付属のフェライトコアを後方カメラ用ケーブルの両端のなるべくコネクタに近しい位置に図のように取り付けてください。
- 雨天時などガラスに水滴などが付着しても正常に録画できるよう、本体及び後方カメラは必ずワイパーの拭き取り範囲内に装着してください。

使用上の注意

- 重要** ●初めてご使用になる場合の注意
- 内蔵の充電電池が充電不足になっている可能性がありますので、初めてご使用になる際は数十分程度充電することをお奨めします。通常の動作中に充電されます。エンジンを始動しても起動しない場合はMENUスイッチを押して起動してください。
- 重要** ●製品の取り扱いについて
- 本製品使用時はフロントガラス及びリアガラスをきれいに清掃しておいてください。ガラスが汚れていると録画映像が曇ったように見えてしまし正常に録画できない場合があります。
- 本体のカメラ及び後方カメラのレンズは定期的に柔らかい布で拭いてください。レンズが曇ったり汚れたりすると正常に録画できません。
- 後方カメラの取り付け位置によってはリアガラスに貼り付けられた熱線やプリントアンテナが映り込む場合があります。
- リアガラスがプライバシーガラスまたはフィルムを貼り付けている場合、特に夜間は後方カメラ映像が暗めに録画される場合があります。
- 保存温度を超える高温または低温の場合の破損は保証対象外となります。
- 記録媒体(microSDカード)の取り扱いについて
- 使用可能なmicroSDカードは8GB～32GBのmicroSDHCカード及び64GBのmicroSDXCカードです。microSDカードを分解したり改造したりしないでください。
- 本機の動作中にmicroSDカードの抜き差しをおこなわないでください。データの破損やmicroSDカードの故障などの原因になります。
- microSDカード内の記録データは定期的にパソコンなどにバックアップ(保存)することをお奨めします。また、必要なデータが記録されている場合は上書き等によって消失しないよう常にバックアップしてください。
- microSDカードは定期的にフォーマットしてください。また、フォーマットは必ず本機でおこなってください。他の機器でフォーマットしたmicroSDカードは正常に動作しない場合があります。尚、フォーマットするとmicroSDカード内のデータは全て消去されます。必要なデータが記録されている場合はフォーマットする前に必ずパソコンなどにバックアップしてください。
- microSDカードの全容量の一部(約1GB)をドライブレコーダーの制御に使用するため、記録可能な容量は表示上の容量より少なくなります(16GB使用なら記録可能な容量は約15GB)。
- microSDカードのデータ破損や消失などのトラブルに対し、当社は一切の責任を負いません。
- microSDカードなどのメモリーカードには書き込み可能回数がありますので、使用状況に応じて新品に交換することをお奨めします。
- 衝突時に本製品が破損した場合は直前に録画されたファイルが壊れている場合がございます。尚、壊れたファイルの修復サービスはおこなっておりません。
- 内蔵電池について
- 本機には充電電池(リチウムイオンポリマー二次電池)が内蔵されていますので、お取り扱いには十分ご注意ください。
- 本製品を落としたりした場合、衝撃が加わった場合は、内蔵電池に破損の恐れがありますので、製品の使用を中止してください。
- 分解や改造は絶対におこなわないでください
- 加熱したり燃やしたりしないでください
- 重要** ●本機または内蔵電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体に処理方法をご確認ください。

各部の名称と機能



- UPスイッチ: 設定変更や後方カメラの映像切り替えに使用。
- DOWNスイッチ: 設定変更時や録音のON/OFF切り替え時に使用。



- SETスイッチ: 設定項目の選択や設定値の決定時に使用。録画停止時や録画再開時に使用。
- MENUスイッチ: 設定メニュー表示時に使用。電源のON/OFF時に使用。
- MODEスイッチ: 再生モードに切り替える際に使用。録画中は強制的にイベント録画をおこなう際に使用。
- 動作確認LED: 通電中はランプが赤く点灯、録画中はランプが青色に点滅。
- リセットスイッチ: 正常に動作しない場合に爪楊枝などで押します。電源しれ直しの際に使用。



- カメラは防水仕様ではありませんので必ず車内に設置してください。

シガー電源ケーブルのUSB(タイプA)5V出力について

以下の出力仕様をご確認の上、適合するスマートフォンなどの充電用にご使用ください。

- 出力電圧:5V
- 出力電流:最大1A

microSDカードの抜き差しについて

- microSDカードは図の向きで差し込みます。挿入後は、軽く押し込むと取り出せます。
- 新品のmicroSDカードを使用する際は必ず本製品でフォーマットをおこなってください。本製品以外(パソコン等)でフォーマットをおこなったまま使用しないでください。(各種設定について:フォーマット参照)
- 工場出荷時にはフォーマット済みのmicroSDカードが挿入されています。

microSDカードの容量に対する録画可能時間

- どの容量のmicroSDカードを使用しても約1GBの録画されない領域が作られるため、実際に録画可能な容量はそれぞれマイナス1GBとなります。
- 最大録画時間を超えるると最も古い録画ファイルから上書きされるため、microSDカードが録画ファイルでいっぱいになっても録画が停止することはありません。(記録時間設定をOFFにした場合を除く)
- microSDカードの状態によっては以下の録画時間よりも短くなる場合があります。
- 記録時間を1分(1MIN)に設定した場合は1920×1080と1280×720のファイル容量は同じになります。

microSDカード容量	1ファイルあたりの記録時間	最大録画時間	
		1920×1080	1280×720
16GB	1分	2時間1分	2時間1分
	3分	2時間	2時間36分
	5分	2時間	2時間30分
32GB	1分	4時間10分	4時間10分
	3分	4時間9分	5時間21分
	5分	4時間10分	5時間15分
64GB	1分	8時間28分	8時間28分
	3分	8時間30分	10時間54分
	5分	8時間30分	10時間40分

普段の使い方

- エンジンをかける(イグニッションキーをONにする)と自動的に起動し録画を開始します。
- エンジンを停止させる(イグニッションキーをOFFにする)と約10秒後に自動的に動作が終了し録画を停止します。
- 前方カメラと後方カメラを切り替えるには?・・・側面のUPスイッチを押すと交互に変わります。
- 音声録音のON/OFFを切り替えるには?・・・側面のDOWNスイッチを押すと交互に変わります。
- 録画を停止するには?・・・上面のSETスイッチを押すと録画が停止します。
- 電源をOFFするには?・・・上面のMENUスイッチを長押しすると電源がOFFになります。
- 設定を変更するには?・・・SETスイッチを押して録画を停止させてください。続いて、MENUスイッチを押すとメニュー項目が表示されます。ご希望の項目をUP/DOWNスイッチで選択してください。
- 録画動作中にMODEスイッチを押すと、イベント録画状態になります。

○動作中の表示について

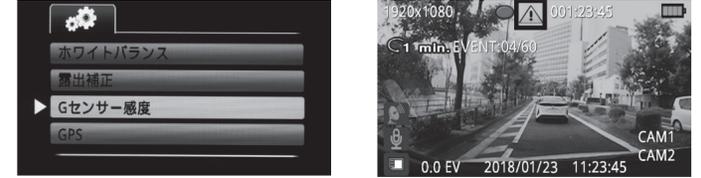


- ①: 解像度を表示
- ②: 録画中点滅表示(録画停止中は消灯)
- ③: イベント録画中に表示
- ④: 録画中は連続録画時間を表示。録画停止中は録画可能時間(前後カメラの合計時間)を表示
- ⑤: バッテリーの状態を表示(充電中は電池マークが動作)
- ⑥: 本体カメラが正常であることを示す
- ⑦: 後方カメラが接続されていると表示する
- ⑧: 1ファイルあたりの記録時間(1分、3分、5分のいずれか)、記録時間をOFFに設定している場合は非表示
- ⑨: イベント録画中に表示(左数字はmicroSDカード内のイベント録画ファイル数/右数字はイベント録画ファイルの最大保存数)
- ⑩: GPS受信中は緑色で、受信していないときは橙色で表示
- ⑪: 音声録音表示(録音停止中は斜線付き)
- ⑫: microSDカード認識中表示(認識できないときは斜線付き)
- ⑬: 露出補正表示
- ⑭: 年月日表示
- ⑮: 時刻表示

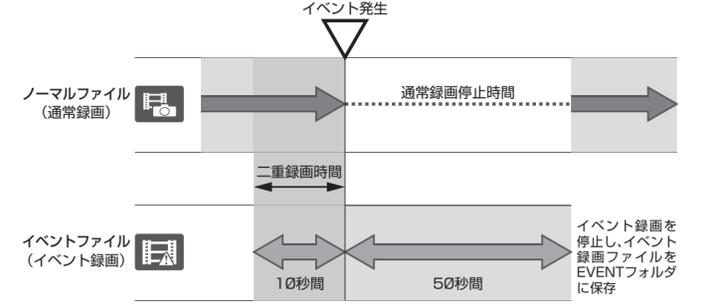
イベント録画機能について

Gセンサーが強い衝撃を検知するとイベント録画が開始されます。イベント録画が開始されると、強い衝撃を検知した10秒前と50秒後の計60秒間を1つの動画ファイルにしてmicroSDカード内の「EVENT」フォルダーに保存します。

- GセンサーをOFF以外に設定するとイベント録画機能がONになります。
- イベント録画中は画面中央上部に写真のアイコンが表示されます。



- イベント録画機能によってロックされるイベント録画ファイルの最大合計数60個(本体カメラ30個/後方カメラ30個、それぞれの録画ファイルの合計)です。イベント録画中に表示される「EVENT:XX/60」のXXの数字で現在のイベント録画ファイル数が確認できます。イベント録画ファイルの合計が60個に近くなったら、必要に応じてパソコンなどにバックアップした上で消去することをお奨めします。



- 通常の録画ファイルは[NORMAL]フォルダーに保存されます。
- 「EVENT」フォルダーに保存されたファイルは上書きされません。但しmicroSDカードをフォーマットすると全てのファイルが消去されます。
- 通常録画中にイベント録画中共にイグニッションキーをOFFにするなどして通電を切ると、その10秒後に強制的に録画が停止して電源が切れます(バッテリー残量が少ない場合は早く電源が切れます)。
- 通常録画中にMODEスイッチを押すと強制的にイベント録画をおこなうことができます。

録画映像の再生について

専用再生ソフトを使用してパソコンで再生する

●専用再生ソフト「Cardv Player」を下記 URL の Wbe サイトからダウンロードし、パソコンにインストールしてご使用ください。
※対応環境：Windows7/8.1/10
ただしパソコンのビデオカードの性能によっては「再生できない」「映像がコマ送りになる」などの症状が出る場合があります。

URL：https://www.datasystem.co.jp/products/dvr3100/viewsoft.html

⚠ 本体カメラ映像と後方カメラ映像を同時に再生することはできません。

●専用再生ソフト「Cardv Player」の操作方法は弊社 Web サイトでご案内しております。詳しくは 弊社 Web サイトにてご確認ください。

DVR3100本体で再生する

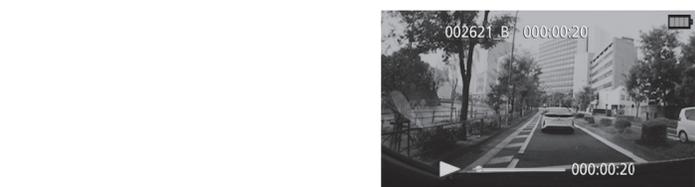
1. **SET**スイッチを押して録画を停止させる



2. **MODE**スイッチを押して再生モードに切り替える



3. **UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチを押し、EVENTフォルダとNORMALフォルダのいずれかを選択し、**SET**スイッチを押してフォルダを決定する



●再生中に**SET**スイッチを押すと一時停止します。再生を再開する場合は再度**SET**スイッチを押します。
●再生モード中に**MODE**スイッチを押すと録画モードに戻ります。
●再生中に**UP**スイッチを押すとスロー再生に、**DOWN**スイッチを押すと倍速再生になります。
※スロー再生中または倍速再生中は音声は再生されません。
●録画を再開する場合は録画モードに戻してから**SET**スイッチを押してください。
●マッピング機能 方位表示及び加速度表示はできません。

○テレビで鑑賞する場合は以下のように接続してください



●下面のUSB miniBコネクタを接続してDVR3100に電源供給を行ってください。その際、パソコン等で接続するとUSB接続中になり再生できませんので、スマートフォンの充電器などから電源供給を行ってください。

⚠ 動画再生時の注意

- 逆光が非常に強いと全体的に暗い映像になる場合がありますが異常ではありません。予めご了承ください。
- トンネルなど暗い場所を走行すると、周囲の照明の明るさによっては映像が暗くなる場合がありますが異常ではありません。予めご了承ください。
- HDMIケーブルでテレビに接続して再生する場合、録画時の解像度に関わらず1080iで出力されます。
- 録画しながらの再生はできません。

一般的な動画再生ソフトを使用してパソコンで再生する

録画ファイルのファイル形式は「MOV」です。「MOV」ファイルが再生できるソフトをご使用ください。但しソフトによっては正常に再生できない場合がありますので予めご了承ください。また、GPS情報によって動作するマッピング機能・車速表示・方位表示及び加速度表示はできません。

本体で録画ファイルを削除する方法

1. **SET**スイッチを押して録画を停止させる

2. **MODE**スイッチを押して再生モードに切り替える

3. **UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチを押し、EVENTフォルダとNORMALフォルダのいずれかを選択し、**SET**スイッチを押してフォルダを決定する



4. **UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチを押して削除したいファイルを選択し、**MENU**スイッチを押して削除ウィンドウを表示させる

⚠ ●「全てのファイル削除」を実行した場合、選択したフォルダ内のファイルのみ全て削除されます。もうひとつのフォルダ内のファイルは削除されません。
●ファイルを削除する際は、付属のケーブルで本体をパソコンに接続してパソコン上で削除することをお奨めます。

5. **UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチを押して「本ファイル削除」「全てのファイル削除」のいずれかを選択する



6. **SET**スイッチを押すとファイルが削除される



録画ファイルのパソコンへの保存および削除方法

○付属のUSBケーブルを使用する場合

1. DVR3100本体とパソコンをUSBケーブルで接続する
電源はパソコンから供給されます。



2. DVR3100に「USB接続中…」と表示される

3. パソコンの「PC(マイコンピュータ)」を開くと、新しいリムーバブルディスクが表示される

4. そのリムーバブルディスクを開き、保存されているファイルをパソコンにコピー(または移動)する
※ USBケーブルをパソコンから外す際は、パソコン側で「安全な取り外し」操作をおこなってください。

○microSDカードを取り出してカードリーダーを使用する場合

カードリーダーの取扱説明書をご参照ください。

ファームウェアのアップデートについて

サービス向上のため、ファームウェアのアップデートが行われる場合があります。新しいファームウェアがある場合、当社ホームページに公開致します。任意でダウンロードし、お使いのドライブレコーダーに適用してください。

DVR3100ファームウェアアップデート当社ホームページ
URL：https://www.datasystem.co.jp/products/dvr3100/firmware.html

⚠ アップデート中にmicroSDカードを抜かないでください。本体が故障する恐れがあります。

各種設定について

設定方法

1. **SET**スイッチを押して録画を停止させる

2. **MENU**スイッチを押すとメニュー項目が表示される

3. **UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチを押して設定変更したい項目を選択する

4. **SET**スイッチを押すと設定変更ができるようになるので、**UP**スイッチ及び**DOWN**スイッチで設定を切り替える

5. **SET**スイッチを押して設定変更を決定する

6.メニュー項目表示中に**MENU**スイッチを押すと録画モードに戻る

各種設定の各項目について（ ）内は言語が英語設定の場合

設定項目	設定範囲	初期設定値	備考
解像度 (RESOLUTION)	1920 × 1080/27.5fps (1920 × 1080/27.5fps) <p>1280 × 720/27.5fps (1280 × 720/27.5fps)</p>	1920 × 1080/27.5fps	●解像度を変更すると前・後カメラともに変更されます。
記録時間 (RECORD OVERWRITE)	OFF・1分・3分・5分 (OFF・1MIN・3MIN・5MIN)	3分	●1ファイルあたりの録画時間。例えば3分に設定し、8分間録画したら3つのファイル(3分・3分・2分)に分割されます。 <p>●1分(1MIN)、3分(3MIN)、5分(5MIN)に設定するとループ録画がONとなり、microSDカードの容量がいっぱいになると最も古い録画ファイルから上書きして録画します。</p> <p>●OFFに設定するとループ録画がOFFになり、1ファイルが5分ごとに分割され、microSDカードの容量がいっぱいになると録画を停止します。</p>
録音 (MIC)	ON・OFF (ON・OFF)	ON	●録画中に DOWN スイッチを押すとON/OFFを切り替えられます。
WDR (WDR)	ON・OFF (ON・OFF)	OFF	●ONにすると、夜間や暗いトンネル内などでの録画時に適切な露光に自動調整します。
音量 (VOLUME)	OFF・20%・40%・60%・80%・100% (OFF・20%・40%・60%・80%・100%)	40%	●起動音やクリック音の全てが変更されます。
言語 (LANGUAGE)	日本語・英語 (ENGLISH・JAPANESE)	日本語	-
オートパワーオフ (AUTO POWER OFF)	OFF・3分 (OFF・3MIN)	OFF	●通電中に録画していない状態で、スイッチ操作がおこなわれず3分経過すると自動的に電源が切れます。
画面内情報表示 (STAMP)	ON・OFF (ON・OFF)	ON	●ONにすると、録画映像の右下に車速・経度&緯度・DataSystemロゴ・日時の情報が記録されます。 <p>※録画中の画面には表示されません。</p>
日時設定 (DATE/TIME SETUP)	-	-	●GPSにより自動設定されます。手動でも設定可能ですが、GPSを受信すると自動的に補正されます。
オートモニターオフ (AUTO LCD OFF)	OFF・30秒・3分 (OFF・30SEC・3MIN)	OFF	●起動後、スイッチ操作がおこなわれず設定した時間が経過するとモニターが自動的にOFFになります。
コントラスト (CONTRAST)	弱・中・強 (SOFT・STANDARD・HARD)	中	●コントラスト(明暗比)を調整できます。 <p>※設定内容は本体カメラのみに反映されます。後方カメラには反映されません。</p>
シャープネス (SHARPNESS)	弱・中・強 (SOFT・STANDARD・HARD)	中	●シャープネス(輪郭強調)を調整できます。 <p>※設定内容は本体カメラ・後方カメラ共に反映されます。</p>
ホワイトバランス (WHITE BALANCE)	オート・晴れ・曇り・白熱灯 (AUTO・SUNNY・CLOUDY・INCANDESENT)	オート	●ホワイトバランス(白色補正)を調整できます。 <p>※設定内容は本体カメラ・後方カメラ共に反映されます。</p>
露出補正 (EV SETTING)	-2・-1.7・-1.3・-1・-0.7・-0.3・0・0.3・0.7・1・1.3・1.7・2 (-2・-1.7・-1.3・-1・-0.7・-0.3・0.3・0.7・1・1.3・1.7・2)	0	●露出(光量調整)を補正できます。数値をプラス側に大きくすると明るくなり、マイナス側に大きくすると暗くなります。 <p>※設定内容は本体カメラ・後方カメラ共に反映されます。</p>
Gセンサー感度 (G_SENSOR SET)	OFF・低感度・中感度・高感度 (OFF・LOW・MEDIUM・HIGH)	中感度	●OFF以外のいずれかを選択すると、イベント録画機能が動作します。 <p>※イベント機能の詳細については「イベント録画機能について」をご参照ください。</p>
GPS (GPS)	ON・OFF (ON・OFF)	ON	△GPSをOFFにするとGPS情報が記録されなくなりますので、ビューアソフトでの再生時にマップ表示やマッピング機能・車速表示・方位表示が使用できなくなります。また、モニター上のGPSアイコンが消えます。
リアカメラ設定 (REAR CAMERA)	鏡像・正像 (MIRROR・NORMAL)	鏡像	●後方カメラのレンズを車体後方に向けて使用する場合は鏡像を選択します。後方カメラのレンズを車体前方または側方に向けて使用する場合は正像を選択します。
スタート画面 (START SCREEN)	ON・OFF (ON・OFF)	ON	●OFFに設定すると、起動画面が表示されずに録画を開始します。
終了画面 (ENDING SCREEN)	ON・OFF (ON・OFF)	ON	●OFFに設定すると、終了画面を表示せずに動作が終了します。
フォーマット (FORMAT)	フォーマットしない・フォーマットする (YES・NO)	フォーマットしない	●挿入されているmicroSDカードをフォーマットできます。
リセット (RESET)	リセットしない・リセットする (YES・NO)	リセットしない	●リセットすると、日時設定以外の全ての設定値が初期設定値に戻ります。
ファームウェアのバージョン (FIRMWARE VERSION)	(例)DSB03DPLUSHZDGF.181234.V1.0	(例)DSB03DPLUSHZDGF.181234.V1.0	●ファームウェアのバージョン表示のため設定変更はできません。また、ファームウェアのバージョンにより表示が変わります。

仕様

本体及び本体カメラ	
電源電圧	5V
液晶画面サイズ	3.0インチ
録画ファイル形式	MOV
消費電力(消費電流)	4.8W(400mA)
内蔵バッテリー (容量)	リチウムイオンポリマー二次電池(130mAh)
寸法	W97×H53×D29(mm) <p>※取付ステー装着時はH95mm～115mm</p>
重量	75g ※取付ステー含まず
対応microSDカード容量	microSDHC 8GB～32GB、microSDXC 64GB class 10以上を推奨

後方カメラ	
寸法	W58×H38×D29(mm) ※ステー部除く・レンズ部含む
重量	25g ※ステー部含む

本体カメラ・後方カメラ共通	
撮影素子	1/2.9型CMOS
レンズ材質	6層ガラス
レンズ画角	対角140° /水平125° /垂直60°
レンズF値	F2.0
記録解像度	1920×1080 1280×720
フレームレート	27.5fps
動作温度範囲	-10℃～+60℃
保存温度範囲	-20℃～+80℃

シガー電源ケーブル	
入力電圧	12V
出力電圧・電流	USB-miniB出力:5V-1A(MAX)※本体電源用 <p>USB-A出力:5V-1A(MAX)※サービス端子</p>

こんなときは？

Q: エンジン始動しているのに、DVRの画面が表示されない。(起動しない)

A: 電池残量が少ない時に、起動不良を起こす事があります。その場合は**MENU**スイッチを押して、手動で起動させてください。その後、しばらく充電を継続してください。

Q: 突然DVR本体からピーピーというアラーム音が鳴り始めた。

A: データの書込不良のエラーが生じています。DVR本体のスイッチ操作で音を停止させて、その後SDカードのフォーマットを行ってください。再発する場合は、SDカードの交換をお薦めいたします。

Q: 起動時に【フラグメントエラー・・・】という表示が出て、録画が始まらない。

A: データの書込不良のエラーが生じています。SDカードのフォーマットを行ってください。頻繁に再発する場合は、SDカードの交換をお薦めいたします。

Q: 内蔵電池はどれくらい持ちますか？

A: 満充電の状態から約1週間程で放電しますので、2～3日に一度はエンジン始動して充電をおこなってください。

Q: 付属品のフェライトコアは必ず付ける必要がありますか？

A: 付属のフェライトコアはTV受信やGPS受信に不調を感じられた場合に取付してください。

Q: イベント録画が働きますか。(動かなくなった)

A: DVRの設定でGセンサー感度の項目を確認ください。設定がOFFになっている場合は働きません。またイベント録画のファイル数が最大値60ヶ(前・後の合計)に達した場合もイベント録画は働きません。録画ファイルを確認の上、データ削除してからご利用ください。

Q: microSDカードを認識しない。

A: メニュー項目を開いて、フォーマットを行ってください。PC等を使ってフォーマットした場合は、正しく認識しない場合がありますので、必ず本機にてフォーマットを行ってください。

